

# 令和 5 年 10 月 ~

## 順次スタート

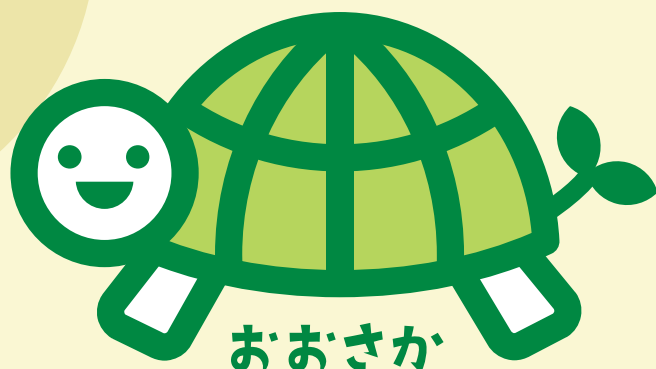
(令和 6 年 2 月末まで※)

- ポイント付与数が上限に達し次第、終了する場合があります。
  - ※事業者によってはポイント付与期間が異なります。
- 詳しくはウェブサイトをご覧ください。

脱炭素につながる商品等を  
購入すると、いつものポイントに  
加えて、さらにポイントが  
もらえるねん!

脱炭素につながるお買い物をしてな!

えらんで 得する 脱炭素!



おおさか

# CO<sub>2</sub>CO<sub>2</sub>

(コツコツ) ポイント+



©2014 大阪府もずやん

### CO<sub>2</sub>CO<sub>2</sub> ポイントが付与される対象の商品・サービス

- 地産地消の野菜
- リサイクル素材を用いたファッションウェア
- 節電多機能エアコン
- LEDシーリングライト
- クリーニング用ハンガー回収
- 地産地消飲食メニュー
- 鉄道利用 等

参  
加  
事  
業  
者



(五十音順)



おおさかCO<sub>2</sub>CO<sub>2</sub>(コツコツ)ポイント+ ホームページ  
<https://osakaco2pt.jp>

抽選で商品券やポイントがもらえるアンケートを実施します。  
(令和 5 年 10 月 ~ 令和 6 年 2 月を予定)

大阪府では、脱炭素の取組みに賛同する事業者とともに、生産・流通・使用過程でのCO<sub>2</sub>排出が少ない商品・サービスを購入した方に対してご利用店舗の通常のお買い上げポイントに加えて、さらにポイントを付与し、脱炭素に寄与する商品選択の促進効果やCO<sub>2</sub>削減効果等に関する検証事業を実施しています。

脱炭素につながる  
商品やサービスを

CO<sub>2</sub>削減で

# えらんで得する脱炭素！

ポイント加算のイメージ



- 脱炭素につながる商品・サービスを購入された方に、ご利用店舗の通常のお買い上げポイントに加えて、さらにポイントを付与
- CO<sub>2</sub>CO<sub>2</sub>ポイントはお買い上げポイントと同じように利用することができます。
- ぜひこの機会に脱炭素につながる商品・サービスを選んでください！

【参加事業者 取組内容（令和5年9月時点）】

事業者名等（五十音順）	事業者ポイント制度	対象店舗（予定）	ポイントを付与する商品・サービス（予定）
株式会社アーバンリサーチ	UR CLUBポイント	大阪府内 対象商品取扱14店舗	・compost（廃棄衣料をアップサイクルした製品）
株式会社エディオン	エディオンポイント	大阪府内 46 店舗	・LEDシーリングライト（指定機種）
株式会社エコーブ近畿	Tポイント	・JAファーマーズブチ 星田店	・地域の農家が持ち込む農作物や加工品
大阪いずみ市民生活協同組合	サンクスポイント	（コープの宅配）	・大阪府産農産物、大阪産（もん）認定商品
生活協同組合コープこうべ	コーピーポイント	・コープ東豊中 ・コープ蛍池 ・コープ箕面 ・コープ桜塚	・とれしゃき（大阪府ご当地野菜・果物）
株式会社サンプラザ	サンプラザポイント	大阪府内 35 店舗	・大阪エコ農産物を中心に農薬・化学肥料の使用を削減した商品
上新電機株式会社	ジョーシンカードポイント	大阪府内 53 店舗	・節電多機能エアコン（指定機種）
株式会社高島屋	タカシマヤカードポイント	・大阪店	・タカシマヤファームで販売する大阪・関西産地の野菜 ・<CSケーススタディ> <デニムスタイルラボ> 売場等で 取り扱うDepart de Loop商品（再生繊維使用商品）
西日本旅客鉄道株式会社	WESTERポイント	・移動生活ナビアプリ WESTER	・WESTERアプリを活用した鉄道利用によるスタンプラリー
宮之阪中央商店街振興組合	宮之阪ふれあいスマイルカード	商店街内 対象店舗	・エコバック持参 ・府内生産食材利用のメニュー ・フードドライブへの食品提供や子ども食堂の利用 ・季節のイベントでのエコ活動 等
株式会社ルビー（クリーニングルビー）	ハンガー・エコ・ポイント	大阪府内 68 店舗	・クリーニング用ハンガーの回収

※各事業者の対象店舗・ポイント付与期間は、おおさかCO<sub>2</sub>CO<sub>2</sub>ポイントホームページをご覧ください

## 買い物がどうして脱炭素につながるの？

あらゆる商品やサービスは、エネルギーや資源を使って製造・提供され、その過程で地球温暖化の原因となるCO<sub>2</sub>を排出しています。私たちが商品やサービスの選び方を変えることで、CO<sub>2</sub>排出を減らすことができます。例えば、地産地消を意識して食材を選ぶ。リサイクルやリユースされた服を買う。省エネ性能が高い家電製品を買う。自家用車から鉄道に移動手段を変える。購入する商品や利用するサービスをみんなで変えていくことで、脱炭素社会に向けた取組みが一歩進みます。



本事業に関する問い合わせ先

（株）地域計画建築研究所（アルパック）大阪事務所（大阪府委託事業者）

〒541-0042 大阪市中央区今橋3丁目1番7号日本生命今橋ビル10階

TEL.(06)6205-3600(代) FAX.(06)6205-3601

担当者直通 080-2112-3708 電子メール:datsutanso-pt@arpak.co.jp